



平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月28日

上場会社名 株式会社ネットワークバリューコンポネンツ 上場取引所 東
 コード番号 3394 URL http://www.nvc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 渡部 進
 問合せ先責任者 (役職名) アドミニストレーション部 (氏名) 寺田 賢太郎 TEL 046(828)1804
 ディレクター
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の連結業績（平成28年1月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	1,592	△17.9	155	91.2	147	105.3	76	75.1
27年12月期第2四半期	1,940	29.7	81	45.1	72	38.0	43	30.9

(注) 包括利益 28年12月期第2四半期 73百万円 (66.6%) 27年12月期第2四半期 44百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	80.51	—
27年12月期第2四半期	46.06	46.02

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第2四半期	1,527	400	26.2	419.42
27年12月期	1,413	326	23.1	342.13

(参考) 自己資本 28年12月期第2四半期 400百万円 27年12月期 326百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年12月期	—	0.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,720	8.9	341	100.4	321	104.2	275	172.0	288.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成28年7月28日）公表いたしました「平成28年12月期第2四半期累計期間業績予想値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期 2 Q	963,500株	27年12月期	963,500株
② 期末自己株式数	28年12月期 2 Q	8,400株	27年12月期	8,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期 2 Q	955,100株	27年12月期 2 Q	953,317株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済情勢は、企業収益の回復傾向や雇用環境の改善がみられるものの、個人消費は回復しておらず、イギリスのEU離脱問題による為替の変動など先行きが不透明な状況が続いております。

ネットワーク市場におきましては、標的型攻撃、DDoS攻撃等の新たな脅威やスマートフォンやタブレット端末の普及やクラウドサービスの進展によるIPトラフィック等の増加等、ネットワーク上での様々な課題に対する取り組みが着実に進展しております。

このような状況の中、当社グループは、引き続きパートナーとの協業を推進すると共に、新たに取扱を開始したネットワークセキュリティ分析プラットフォームのレッドシール社製品やデータセンター向けの分散セキュリティ・プラットフォームのヴァイアーマーネットワークス社製品の拡販に努めました。

ネットワークソリューション事業は、Fortinet等のセキュリティ関連製品を中心に堅調に推移しました。ネットワークサービス事業につきましても、保守やマネージドVPN等の自社サービスが堅調に推移しました。

売上高は、前年同期に計上した複数の大型案件の欠落の影響により、前年同四半期を下回ったものの、売上総利益は、円高の進行や不採算案件の減少により採算性が向上し、前年同四半期を上回りました。

営業利益及び経常利益につきましては、売上総利益の積み増しに加え、販売費及び一般管理費が減少したため、前年同四半期を大幅に上回りました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、前年同四半期を大きく上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,592,689千円（前年同四半期比17.9%減）、営業利益は155,501千円（同91.2%増）、経常利益は147,810千円（同105.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は76,893千円（同75.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ113,928千円増加し、1,527,690千円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が135,861千円、繰延税金資産が30,000千円、投資有価証券が14,771千円減少した一方で、現金及び預金が274,843千円、商品及び製品が23,485千円、前渡金が18,850千円増加したことによるものです。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ40,109千円増加し、1,127,100千円となりました。これは主に、短期借入金が71,672千円、買掛金が16,292千円減少した一方で、前受金が70,422千円、長期借入金（1年内返済予定を含む）が81,123千円増加したことによるものです。

なお、当第2四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末に比べ73,818千円増加し、400,590千円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の23.1%から3.1ポイント改善し26.2%となりました。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より274,843千円増加し、592,173千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期と比べ157,424千円収入が増加し、296,059千円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が137,263千円、減価償却費が33,803千円、売上債権が135,861千円減少、前受金が70,422千円増加した一方で、たな卸資産が25,581千円増加、前渡金が18,850千円増加、仕入債務が16,292千円減少、未払消費税等が32,770千円減少したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期と比べ23,060千円支出が減少し、29,196千円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出22,382千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期と比べ194,588千円支出が減少し、9,451千円の収入となりました。これは主に、短期借入金の返済による純支出71,672千円、長期借入金の借入による純収入81,123千円があったことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の業績予想につきましては、平成28年7月28日公表の「平成28年12月期第2四半期累計期間業績予想値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご確認下さい。

なお、本資料で記述されている業績予想及び将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なることがあります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	317,330	592,173
受取手形及び売掛金	472,759	336,897
商品及び製品	162,832	186,317
仕掛品	314	2,244
原材料及び貯蔵品	6	22
前渡金	106,295	125,145
繰延税金資産	30,000	—
その他	39,290	28,367
貸倒引当金	△286	△7
流動資産合計	1,128,541	1,271,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,047	16,962
車両運搬具(純額)	803	535
工具、器具及び備品(純額)	135,999	121,240
有形固定資産合計	154,850	138,738
無形固定資産		
その他	12,429	10,746
無形固定資産合計	12,429	10,746
投資その他の資産		
投資有価証券	30,531	15,760
長期貸付金	100,000	100,000
その他	97,837	101,684
貸倒引当金	△110,427	△110,400
投資その他の資産合計	117,942	107,044
固定資産合計	285,221	256,529
資産合計	1,413,762	1,527,690

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	217,734	201,441
短期借入金	101,672	30,000
1年内返済予定の長期借入金	46,466	77,284
前受金	495,022	565,445
未払金	95,076	93,511
未払法人税等	11,194	33,203
賞与引当金	—	4,800
その他	74,495	27,318
流動負債合計	1,041,660	1,033,005
固定負債		
長期借入金	34,602	84,907
資産除去債務	7,398	7,464
繰延税金負債	3,329	1,724
固定負債合計	45,330	94,095
負債合計	1,086,991	1,127,100
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,493	381,493
資本剰余金	397,743	8,248
利益剰余金	△448,242	18,145
自己株式	△7,433	△7,433
株主資本合計	323,560	400,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,211	136
その他の包括利益累計額合計	3,211	136
純資産合計	326,771	400,590
負債純資産合計	1,413,762	1,527,690

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,940,525	1,592,689
売上原価	1,398,743	995,040
売上総利益	541,781	597,648
販売費及び一般管理費	460,445	442,147
営業利益	81,336	155,501
営業外収益		
受取利息	309	31
受取配当金	3	1
その他	110	127
営業外収益合計	423	160
営業外費用		
支払利息	2,497	1,079
為替差損	1,735	3,864
支払手数料	5,266	2,815
その他	256	91
営業外費用合計	9,755	7,851
経常利益	72,004	147,810
特別損失		
固定資産除却損	256	318
投資有価証券評価損	—	10,227
特別損失合計	256	10,546
税金等調整前四半期純利益	71,747	137,263
法人税、住民税及び事業税	8,039	30,506
法人税等調整額	19,801	29,863
法人税等合計	27,840	60,369
四半期純利益	43,906	76,893
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	43,906	76,893

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	43,906	76,893
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	396	△3,074
その他の包括利益合計	396	△3,074
四半期包括利益	44,303	73,818
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,303	73,818
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	71,747	137,263
減価償却費	36,820	33,803
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△22	△305
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,038	4,800
受取利息及び受取配当金	△312	△33
支払利息	2,497	1,079
支払保証料	101	82
為替差損益 (△は益)	6	1,470
有形固定資産除却損	256	318
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	10,227
売上債権の増減額 (△は増加)	△344,070	135,861
たな卸資産の増減額 (△は増加)	173,178	△25,581
前渡金の増減額 (△は増加)	△35,172	△18,850
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	9,626	10,923
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	—	2,817
仕入債務の増減額 (△は減少)	149,116	△16,292
未払金の増減額 (△は減少)	20,016	4,745
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△7,812	△32,770
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△420	1,627
前受金の増減額 (△は減少)	88,621	70,422
未払費用の増減額 (△は減少)	451	△337
預り金の増減額 (△は減少)	△15,670	△15,845
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,935	1,776
その他	64	65
小計	154,997	307,268
利息及び配当金の受取額	38	31
利息及び保証料の支払額	△2,289	△1,116
法人税等の支払額	△14,111	△10,124
営業活動によるキャッシュ・フロー	138,635	296,059
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△43,926	△22,382
無形固定資産の取得による支出	△5,622	△105
保険積立金の積立による支出	△6,708	△6,708
貸付金の回収による収入	2,000	—
その他	2,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,257	△29,196

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△182,001	△71,672
長期借入れによる収入	50,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△70,979	△18,877
リース債務の返済による支出	△337	—
株式の発行による収入	18,180	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△185,137	9,451
現金及び現金同等物に係る換算差額	△291	△1,470
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△99,051	274,843
現金及び現金同等物の期首残高	318,095	317,330
現金及び現金同等物の四半期末残高	219,044	592,173

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、平成28年3月29日開催の定時株主総会において、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の額を減少させ同額をその他資本剰余金に振り替えるとともに、会社法第452条の規定に基づき、当該振替後のその他資本剰余金の全額を処分して、繰越利益剰余金の欠損を填補することを決議致しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金は389,495千円減少し、利益剰余金は同額増加しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自平成27年1月1日至平成27年6月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成28年1月1日至平成28年6月30日）

当社グループは、ネットワーク関連商品の輸入、開発、販売、サポートとサービス及びネットワークインテグレーションを主要な事業内容としており、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。